

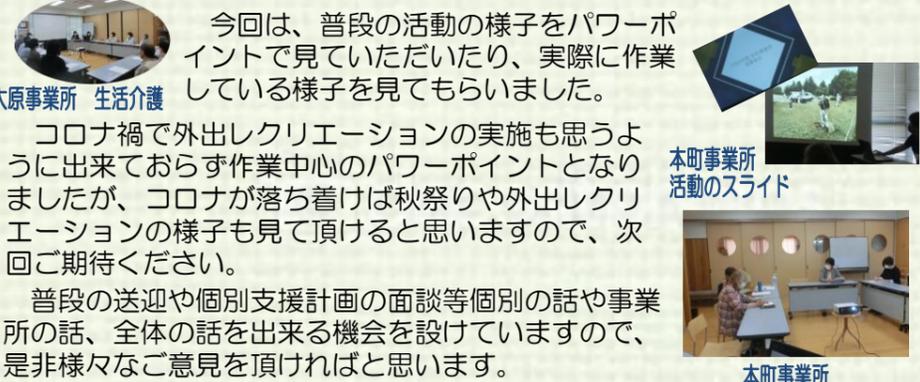
事業所別保護者会について

6月に事業所別保護者会を1年ぶりに実施しました。全体の保護者会とは違い事業所中心の話や実際に支援している職員の顔が見える、活動の雰囲気や伝わる、深い話ができることも事業所別ならではの思いです。

今回は、普段の活動の様子をパワーポイントで見ていただいたり、実際に作業している様子を見てもらいました。

コロナ禍で外出レクリエーションの実施も思うように出来ておらず作業中心のパワーポイントとなりましたが、コロナが落ち着けば秋祭りや外出レクリエーションの様子も見て頂けると思いますので、次回ご期待ください。

普段の送迎や個別支援計画の面談等個別の話や事業所の話、全体の話を出る機会を設けていますので、是非様々なご意見を頂ければと思います。



本町事業所 活動のライド



本町事業所

保護者会 会長就任のあいさつ

前期に引き続き、会長をさせて頂きます梅木です。

よろしくお願いいたします。コロナウイルス感染者の減少の兆しが見えマスク着用が一部の状況で緩和されて来ました。

今年度は様子を見ながら、どのような活動が可能か施設側と協議し模索しながら進めてまいりたいと思っています。また、役員一同一致団結し、楽しく活動していきたいと思っています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

梅木 江里子

わくわく通信

発行 社会福祉法人 風
障害福祉サービス(多機能型)
三田わくわく村

〒669-1515 三田市大原 1546-5
(TEL)079-564-0909
(FAX)079-564-8500
(e-mail) sanda.wakuwakumura@giga.ocn.ne.jp
(Hp アドレス) <http://sandawakuwakumura.com/>

組織ガバナンスの更なる充実に向けて

新型コロナウイルス感染も3年目に入りました。その間わくわく村においては徹底した感染対策を講じてきましたが、利用者や職員に感染が広まり一部の事業所で休所となるなど、様々な面において大きな影響が出ています。

令和3年度の事業並びに決算を見ると、まず利用者の皆さんの日々の活動面では、皆さんが楽しみにされている一泊研修旅行は2年続けて中止、多くの利用者が集まる催しも殆んど中止になるなど活動の自粛が続きました。

また収支においては、コロナ感染予防による利用控えなどに伴う利用率の低下や、報酬の減額改定によって利用料収入が大きく落込み、収支差額は昨年度より大幅に減となりました。

このような先が見えない厳しい状況を乗り越え安定した施設運営を進めていくためには、しっかりとした管理体制とコンプライアンスの強化により、多くの皆さんから信頼される法人(施設)でなければなりません。

社会福祉法人風 基本理念

- ① ノーマライゼーション理念の下、障害者一人ひとりが共生思想の下、尊厳を持って、地域社会の中で輝き、その人らしい自立した生活を営むことが出来るよう支える事を基本理念として掲げる。
- ② 社会福祉法人風は、この基本理念を次の三本柱として位置付け、推進する。
一、社会福祉法人風は、三田わくわく村の利用者一人ひとりが共生思想の下、尊厳を持って、地域社会の中で輝き、その人らしい自立した生活を営むことが出来るよう支える事を基本理念として掲げる。
- ③ 三田わくわく村は、質の高い福祉サービスを提供し、授産活動を通じて自立した生活の向上を目指す。

少しずつ活動を開始!! 各事業所の外出活動紹介

新型コロナウイルスの感染も落ち着きを見せていたため、各事業所の外出活動も6月より再開しました。これからもいろいろな所へ行きたいですね。

大原事業所 生活介護 篠山やスターバックスへ行きました。(6月4回に分けて)

お菓子の郷 新三田 スターバックス

本町事業所 竹田尾のJR 廃線跡散歩 (6/30)

橋の上での撮影 散歩 暑かったのでアイスを食べました

すずかけ台事業所 就労継続支援B型 篠山市の陶の郷にて陶芸制作 (6/30)

陶芸教室 出来上がった陶器 ほっともったのお弁当

すずかけ台事業所 自立訓練と生活介護合同 人と自然の博物館とマス釣り (6/23)

人と自然の博物館にて 大きなマスが釣れました 釣れたマスを食べました

よろこばれる給食メニュー

令和4年4月より給食材料費を280円から330円に上げて頂きました。3月は金額の面で乳類は牛乳しか提供できませんでした。4月からジョアやヤクルト・ヨーグルトなどもまた提供できると思いましたが、材料費の高騰で献立を立てるのも難しい状態になっています。

しかし、利用者さんが楽しみにしている給食なので、出来るだけ美味しく喜んでもらえるよう提供しています。



新規採用職員紹介

すずかけ台事業所 就労継続支援B型担当

はじめまして。田端と申します。自分に出来ることを探しつつ精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

田端 祥行

この度、経営者である理事を6名から7名に1名増とし、管理運営体制の強化と共に、地域連携や地域貢献活動を推進します。

また、利用者支援における最も大切な人権を守る観点から、虐待防止及び事故防止委員会の委員に苦情解決第三者委員を加え虐待防止と事故防止の強化に取り組んでまいります。

少子高齢化人口減少時代を迎え、私たちの福祉施設にも一層の効率化が求められてまいります。こうした社会環境の変化を見極めながら、利用者の皆さんの生活の場・活動の場を守るため、健全財政の維持と持続可能な運営体制をめざして職員と共に邁進してまいりますので、多くの皆様の一層のご支援よろしくお願い申し上げます。

理事長 西田孝夫

令和4年度より新体制でスタート(理事の皆さん)(任期2年)

理事名	就任年月日	備考
西田 孝夫	令和3年6月24日	理事長
作田 善司	同	
村上 隆蔵	同	
塚本 壽子	同	
市川 修子	同	
小西 澄雄	令和4年6月24日	新就任
奥 貞晴	令和3年6月24日	三田わくわく村施設長

小西新理事より一言

この度、理事に就任させて頂きました小西澄雄でございます。

新型コロナウイルスの蔓延で、価値観や生活様式が一変いたしました。このような中、お互いの共助、連携の大切さが言われております。

微力ではございますが、地元地域とのより一層の連携を担えるように努力してまいります。

どうぞよろしくお願い致します。



小西理事

風 後援会からご入会のお願い

社会福祉法人風後援会は、知的障害者の自立と三田わくわく村の発展を願って平成7年に発足し、寄付活動や理解啓発活動を進めています。

毎年皆様のご入会(ご寄付)により、送迎車両の購入や雨よけ上屋の整備など、利用者の皆さんの活動環境整備を進めています。

今後、一層活動の輪が広がりますよう本会の趣旨にご賛同いただき、ご入会賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、事業所等のみなさん方にもご支援いただきたく賛助会員の入会をお願いしています。

個人年会費 10,000円
事業所等賛助会費 3,000円 振込先は下表のとおりです

金融機関	支店名	口座番号
ゆうちょ銀行		01110-3-66308
三井住友銀行	三田支店(店番391)	普通 3808145
三井住友銀行	ウッディタウン出張所(店番395)	普通 3120072

名義は全て『社会福祉法人風後援会』です

【お問い合わせ】
「風」後援会事務局 三田わくわく村大原事業所内
〒669-1515 三田市大原梅ノ木 1546-5
☎079-564-0909

令和3年度事業報告

令和3年5月には緊急事態宣言が発令され、その後も引き続き、まん延等防止重点措置が発令されるなど、1年を通して先行き不透明な状態が続き、振り返れば新型コロナウイルスと闘いの1年となりました。

感染予防のためにワクチン接種及び副反応等については、コロナウィルス特別有給休暇を設け、ワクチン接種を積極的に奨励しました。また、兵庫県が実施する病原体検査についても積極的に参加・協力し、感染拡大防止に努めました。



病原体検査キット
オゾン発生器

しかし、新型コロナウイルスは令和4年にはデルタ株からオミクロン株に置き換わり、感染力の強さから感染者が急増し、わくわく村においても1月4日に放課後等デイサービスの利用者から感染者が確認され1日休所しました。3月下旬には大原事業所生活介護事業で感染者が確認されると、一気に拡大し3月26日から4月3日までに生活介護事業及び放課後等デイサービスの利用者、職員合わせて20名の感染者が確認されました。そのため、4月1日から8日まで長期休所し、この間に徹底した清掃と消毒、看護師と職員で感染予防の強化対策を検討・実施しました。

更に、コロナ禍の影響を受け、事業活動等における収支額は、対前年比が大きく減少し不安定な経営状態となりました。これは、3年に一度の報酬改定による報酬単価の減額、施設外就労加算廃止、各事業所の利用定員を充足できなかったこと、利用率の低下等が原因と考えられます。令和4年度についても3事業が定員を割っており、今後は定員を満たすことや利用契約者の利用率を上げていくことが課題であると考えています。



給食の下膳の所にも手指消毒用アルコールを設置
手洗いは間隔を開けて実施

その他では、第三期中期運営計画を策定すると共に、第三者評価を大原事業所で受審しました(計画概要及び受審結果はホームページに掲載)。また、すずかけ台事業所では大原事業所とはコンセプトの異なった生活介護事業を開設し、作業の他に地域の方々と交流を図りながらカブトムシの養殖、試験販売等に挑戦しております。就労継続支援事業B型ではJAや志手原地区営農組合と連携(農福連携事業)し、黒豆や白菜の収穫作業により工賃アップに取り組みました。この他、三田ロータリークラブ様からは、リサイクル屋根の設置をして頂き、特に暑い時期には日陰で作業に取り組むことが出来るようになりました。神戸やまぶき財団様からも補助を頂き大原事業所の男性トイレの改修工事を行い、自動水栓にして、洋式トイレブースを広くとり、床を滑りにくく少し柔らかい材質に変更したことで、怪我はなく気持ちよく使用できるようになり、水道代も従来の半分に抑えることが出来ました。

今後は、課題の改善に向け自粛している利用者には在宅支援を積極的に行い、第三期中期運営計画の実現に向けて、第三者評価で低かった分野を改善し、利用者ニーズに即したサービスの提供や先駆的な取り組みを行い、魅力ある事業所となるよう職員一同取り組みますので、ご協力・ご支援よろしくお願い致します。

施設長 奥貞晴



カブトムシの養殖(すずかけ台事業所・生活介護)



農福連携事業 枝豆収穫



三田ロータリークラブ様からのリサイクル屋根の設置



神戸やまぶき財団様補助の男性トイレの改修工事

令和3年度決算状況

●法人単位事業活動計算書 単位：千円

勘定科目	金額
就労支援事業収益(a)	11,298
就労支援事業費用(b)	13,816
就労支援事業増減差額	△2,518
サービス活動収益計(含,a)	277,449
サービス活動費用計(含,b)	266,336
サービス活動増減差額	11,113
サービス活動外増減差額	1,516
経常増減差額	12,629
特別増減差額	676
当期活動増減差額	13,305

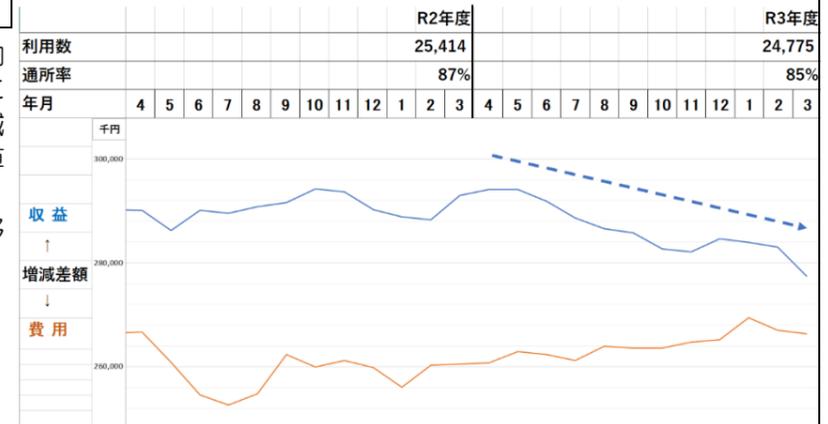
令和3年度は、日々の利用が減り、サービス活動の収益が前年度より約5%減少しました。これにより一般企業の当期純利益にあたる当期活動増減差額は前年度より約59%減少し、大変厳しい決算となりました。

なお令和2年度～3年度の、収益と費用の推移は右図の通り



●法人単位貸借対照表(令和4年3月31日現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
流動資産	194,592	流動負債	13,413
固定資産	376,481	固定負債	22,990
(内、基本財産)	103,694	基本金	33,561
(内、その他の固定資産)	272,786	国庫補助金等特別積立金	67,534
		その他の積立金	194,000
		次期繰越活動増減差額	239,575
		(内、当期活動増減差額)	13,305
資産の部合計	571,073	負債及び純資産の部合計	571,073



虐待防止(事故防止)委員会の報告

6月9日、苦情解決第三者委員の古田さん、保護者会から今井さん、田中さんに参画いただき、事故・虐待防止委員会を開催しました。施設からは昨年度1年間の事故や虐待に関する報告を行い、委員の方々からはそれに関するご意見をいただきました。

利用者さんの特性に合わせた支援を心掛けていますが、職員が気付くことができないこともあると思います。保護者の方が気付かれましたらいつでも連絡帳や面談等で伝えて頂きたいです。一方、職員がストレスを溜め込まないよう、風通しの良い環境を作り、少しでも事故が減るようにしていきたいです。

QandA 一部抜粋

虐待について
Q ヒヤリハットによる業務の改善や振り返りは。
会議等で予防策や改善策を検討し、情報共有している。
Q 利用者とのコミュニケーションに思い違いもあると思うが。
対応については十分な注意が必要。チェックリストによる振り返り時には職員間でしっかりと話し合い、気付きや何でも話し合える職場作りが必要である。
事故について
Q 怪我をした報告はあるが、させた場合や、物を壊した場合も報告があるのか。
その都度、報告をしている。
Q 年度初めに事故が多い。送迎ミス、出席確認をしっかりとしてもらいたい。
年度初めは環境の変化や職員の異動があり事故が起こりやすいので注意していきたい。出席に関してはチェックをしっかりと行い確認する体制を整える。
Q 怪我や事故の傾向はどうか。
怪我 10件、物損 11件、送迎関係 12件他 令和3年9月より業務改善報告書を導入。件数は減ると思われたが、大きく減少しなかった。パニックになった利用者が抓る、引っ掻く、噛みつく等が多い。また、大原事業所では水へのこだわりを持つ利用者についてトイレがエスケープ場所となっていたが、改修工事を行ったことで改善されている。